

**MCFrame XAとSuperStream-NXが製品連携
 「MCFrame XA 会計Link for SuperStream-NX」を提供開始
 ～海外拠点を含む企業グループのガバナンスやIT経営基盤の強化、
 IFRS対応等のニーズに対応したワンストップ・ソリューションを実現～**

東洋ビジネスエンジニアリング株式会社(本社:東京都千代田区、取締役社長:石田壽典、以下B-EN-G)、キヤノンMJ ITグループのキヤノンITソリューションズ株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:浅田和則、以下キヤノンITS)、同グループのエス・エス・ジェイ株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:大江由紀夫、以下SSJ)は、「MCFrame XA シリーズ」と「SuperStream-NX」の製品連携を可能とする標準インターフェース「MCFrame XA 会計Link for SuperStream-NX」のリリースを発表します。昨今、製造業は日本国内からグローバル市場に活躍の場を広げ、新たな競争の時代に入っています。

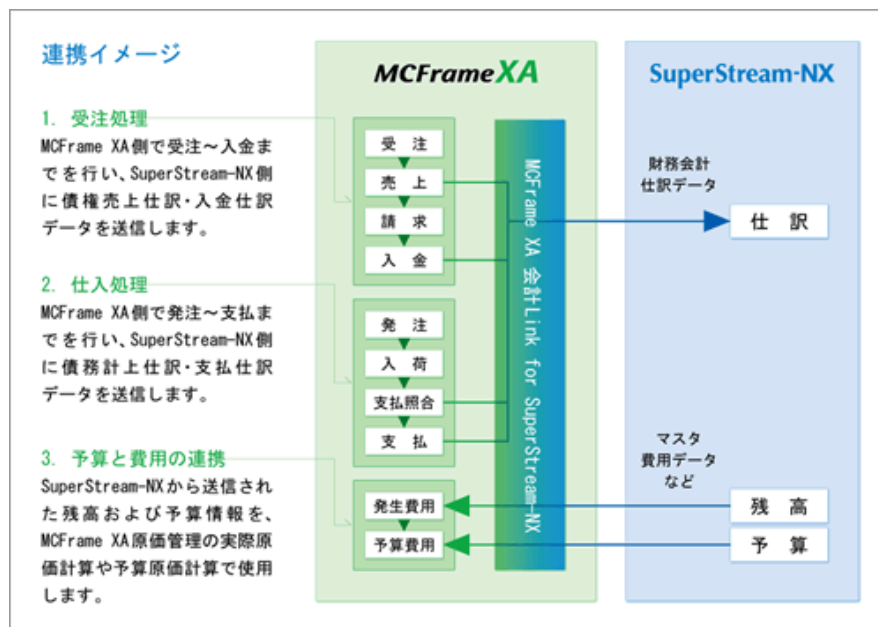
より良い「ものづくり」と競争力のある製品を市場に提供するため、グローバルに横断的な製品管理、コスト管理が経営課題となっています。B-EN-Gは、これらのニーズに応えるため、販売物流・生産管理・原価管理パッケージの最新版「MCFrame XA シリーズ」と経営基盤ソリューション「SuperStream-NX 統合会計」との間の標準インターフェース「MCFrame XA 会計 Link for SuperStream-NX」を開発しました。同製品により、受注や仕入処理で発生する仕訳データや残高・予算など各種マスタのデータ連携が可能となります。また、適材適所型であるにも関わらず、一体型のERPと同様、ワンストップ・ソリューションの導入が容易になり、国内および海外の企業グループ全体でコスト管理や業務の効率化を実現します。

B-EN-G、キヤノンITS、SSJは、今回の製品連携に合わせて、グループ企業全体でのガバナンス(企業統治)強化やIFRS対応、さらに海外展開を目指す日本企業を対象に、共同でプロモーション活動を展開していきます。なお、本製品はMCFrameおよびSuperStreamのパートナー企業よりユーザーに販売し、本日より提供開始します。

■ 詳細な製品仕様 ■

MCFrame XA シリーズ: <http://www.mcframe.com/product/xa/about/index.html>

SuperStream-NX: <http://www.ssikk.co.jp/kk/product/nx/02002/>



■ 東洋ビジネスエンジニアリング株式会社について (<http://www.to-be.co.jp/>)

東洋ビジネスエンジニアリング(B-EN-G)はIT企画、BPR実施のビジネスコンサルティング、IT導入コンサルティングから、システム構築サービス、運用サービスにわたり、ERPを中心に豊富な実績を有するビジネスエンジニアリング企業です。またERPをベースとしたSCM、CRM導入支援ならびに中国を初めとしたグローバル展開支援での実績を積み重ねています。

■ キヤノンITソリューションズ株式会社について (<http://www.canon-its.co.jp/>)

キヤノンITソリューションズ株式会社(キヤノンITS)は、SIおよびコンサルティング、SuperStreamをはじめとした各種ソフトウェアの開発・販売を行っています。お客さまの視点に立つことを第一に考え、新たな付加価値を生む創造力と確かな技術でITソリューションを提供しています。

■ エス・エス・ジェイ株式会社について (<http://www.ssikk.co.jp/>)

キヤノンMJ ITグループのエス・エス・ジェイ株式会社(SSJ)は、経営基盤ソリューション「SuperStream(財務会計・人事/給与)」の企画・販売を行っています。SuperStreamは、1995年に販売開始して以来、累計で約6,200社超の導入実績があり、SSJは、様々な業種の業務ノウハウと日本の商慣習を十分にふまえた製品開発を続け、企業のバックオフィスを支える経営基盤を提供し、経営的視点に立った情報活用と企業の成長戦略を強力にサポートしています。

※MCFrameは、東洋ビジネスエンジニアリング株式会社の登録商標です。本文中の商品名または会社名は、各社の商標または登録商標です。